別表第六

機能ＩＤ	項番	枝番	機能名称	機能要件	実装区分	適合基準日
	1. 土地管理					
	1.1. 土地登記情報マスタ管理					
0120338	1.1.1.	1	土地登記情報管理	土地登記情報を課税台帳上で管理（設定・保持・修正）できること。同一の地番に複数の土地登記情報がある場合には区別して管理（設定・保持・修正）できること。課税台帳上で年度管理ができること。 ＜土地登記情報＞ ・不動産番号 ・所在地 ・地番（数字だけでなく漢字（甲、乙、丙等）、半角アルファベット、ひらがな、合併地番（・等）、カタカナ表記に対応できること。） ・地目 ・地積 ・権利者情報（住所、氏名（漢字）、氏名（ふりがな）、氏名（全角アルファベット）、持分、生年月日） ・義務者情報（住所、氏名（漢字）、氏名（ふりがな）、氏名（全角アルファベット）、持分、生年月日） ・受付番号 ・受付年月日（受付年月日が不詳なものも管理できること。） ・作成年月日 ・発行番号 ・整理番号 ・管轄登記所コード ・登記の目的 ・登記原因年月日（登記済通知書上の「原因」のうち年月日部分、登記原因年月日が不詳なものも管理できること。） ・登記事由（登記済通知書上の「原因」のうち年月日以外の部分） ・備考 ・地上権設定の有無 ・敷地権の設定の有無 ・敷地権等の割合 ・敷地権割合に相当する区分所有家屋の建物番号または家屋番号	実装必須機能	令和８年４月１日 又は令和10年４月１日
0120339	1.1.1.	2		土地登記情報を課税台帳上で管理（設定・保持・修正）できること。同一の地番に複数の土地登記情報がある場合には区別して管理（設定・保持・修正）できること。課税台帳上で年度管理ができること。 ＜土地登記情報＞ ・死亡の符号 ・相続人申告登記（法定相続人として申出をした者の氏名・住所） ・会社法人等番号 ・外国居住者の国内連絡先 ・支援措置対象者等の「住所に代わる事項」	標準オプション機能	
0120003	1.1.1.	3		土地登記情報を課税台帳上で管理（設定・保持・修正）できること。 ＜土地登記情報＞ ・地図番号	標準オプション機能	
0120268	1.1.1.	4		土地登記情報を課税台帳上で管理（設定・保持・修正）できること。 ＜土地登記情報＞ ・表題部所有者情報	標準オプション機能	
0120004	1.1.2.			土地登記情報を管理（設定・修正）する際に、業務上、調査・確認が必要なデータ項目がある場合、エラー及びアラートとして通知できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0120005	1.1.3.			登記所からの登記済通知書電子データ（不動産番号、地上権、質権などの項目を含んだもの。以下同じ。）を取り込み（登記履歴管理システムまたは土地評価システム等の他のシステムを介する場合も含む。）、土地登記情報マスタに自動で反映されること。紐付けできない等の理由で自動反映できない場合は手動で反映できること。	実装必須機能	令和８年４月１日